

事業評価シート

事務事業名	町民スポーツ大会事業	担当課名	社会教育課
総合計画の 主要施策名	生涯スポーツの充実	事業コード	4421

事業の目的	町民一人ひとりの年齢、性別、技術、体力、目的、興味に応じたスポーツ環境の充実と町民の健康保持、交流を図ること。また、社会体育施設の有効利用を図る。			
事業の内容	町民が参加するスポーツ大会14種目を体育協会に委託開催。 チャレンジ健康マラソン、中学生の新人駅伝大会を開催。			
事業の対象	全町民 大仙仙北美郷の中学生			
事業費	年度・区分	平成21年度決算	平成22年度決算	平成23年度予算
	金額	2,521 千円	2,297 千円	2,518 千円

事業の効果等	チャレンジ健康マラソン・・・ 9/4 6km 3km 77名参加(小、中、一般)
	中学校新人駅伝・・・ 10/20 男子19チーム 女子21チーム 男子1位千畑 女子1位千畑 3位仙南
町民スポーツ大会	バスケット・バレー・卓球・山岳・グランドゴルフ・マレットゴルフ バドミントン・テニス・サッカー・ゲートボール・相撲・パークゴルフ スキー・野球等の各協会が町民大会を開催した。

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要があるか。)			
	増加	横ばい	減少	かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	十分寄与する	概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)	十分できている	できている	あまりできていない	できていない

内部評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている
------	----------	------------------------

判定説明 及び考察	町民体育大会は、地域の連帯感と世代間交流が図られている。しかしながら、協会により開催実績に差がみられることや、全ての年代層への継続的な運動機会の提供には至っていないように見受けられる。参加人数も前年の2,756人から3,000人の参加を目標にしたが、2,439人の参加にとどまった。 チャレンジ健康マラソンは開催日時やコースに検討を要する。 駅伝大会は年々盛んとなっており、定着しつつあるが、競技会として引き続き推進すべきか検討を要する。		
--------------	---	--	--

事業の 方向性	さらに重点化する	現状のまま継続する	見直しのうえ継続する
	事業の縮小を検討する	休止、廃止を検討する	

外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり。
------	----------	--------	-----------